



# 2022 年度 日本大学

## 【 講 評 】

I～IIIは文法、語彙、イディオムの問題だった。奇をてらった問題も難問もなく、すべて基本問題と言っていいだろう。IVは空所補充形式の短い文章問題で、接続詞や関係詞の基本的な区別を求めている。テーマも医学部受験生にはおなじみの「風邪の原因」で読みやすい。Vは「SFと科学」がテーマの長文問題。読みやすい内容で、選択肢にも惑わすようなものはないため、落ち着いて全問正解を狙いたい。VIは「オオカバマダラ（蝶）」に関する会話文。本文に難しい箇所はなく、設問の該当箇所の特定もしやすい。VII、VIIIは語句整序問題。40は連鎖関係詞の問題でやや難度が高めだが、その他は基本的なイディオム・構文がわかれば難なく解けるはずだ。全体的にやさしい設定になっているため、ある程度高得点での勝負になるだろう。基本問題を徹底的に繰り返し、取りこぼしのないようにしたい。

## 【 解 答 ・ 解 説 】

I

(1) ① ③ 「彼女はその機械の使い方を私に説明した」

・ explain A to B / explain to B A 「B (人) に A を説明する」

(2) ② ④ 「市立博物館はつい2年前に修繕された」

・ 強調の as...as を用いた表現。as recently as 「つい (最近の)」。他に as many/much as 「…ほども多くの」、as early as 「早くも…に」などがある。

▷①fast は「(速度が) 速い」の意味なので不可。

▷②soon は「(ある時を基準に) まもなく、すぐに」の意味なので不可。

▷③late は「(予定より) 遅れて」の意味なので不可。

(3) ③ ④ 「私は小学生のように扱われることに強く抗議する」

・ object to *doing* 「…することに抗議する、反対する」、本問は「扱われる」という受け身の意味なので object to being treated となる。

(4) ④ ① 「アレックスはデイヴィットよりも3歳年上だ」

・ 「差」を表す by

[例] I missed the train by five minutes.

「私は5分の差で電車に乗り遅れた」

(5) 5 ③ 「私のカメラを壊してたのがあなたたちのうちのどちらでも、弁償しないとしない」

・ whichever + A 「どちらの A も」

▷①whatever は one of...を後続させることはできないので不可。

▷②whoever と④whenever は名詞を後続させる用法はないので不可。

(6) 6 ② 「富士山は日本で一番高い山で、その山頂は海拔 3776 メートルである」

・ its highest peak を意味上の主語とした分詞構文。

▷①is を入れるためには、2つの SV をつなぐ接続詞が必要となるため不可。

## II

(1) 7 ① 「すべてを考慮に入れると、私たちは明日までにその仕事を終わらせなければならない」

・ take O into account 「O を考慮に入れる」

(2) 8 ① 「このコンピュータの価格は比較的高い」

・ price 「金額」に対する「高い/安い」は expensive/ cheap ではなく high/low を用いる。他に income 「収入」、salary 「給料」、cost 「費用」、fee 「料金」も同様。

(3) 9 ④ 「私は主治医と午前 11 時にお会いしたいのですが」

・ appointment は「(会う) 約束」の意味

▷①promise は通常 to do や that 節を伴って「…する約束」の意味なので不可。

▷②reservation と③booking は「(部屋、座席など) の予約」の意味なので不可。

(4) 10 ③ 「私の同僚は一人でその研究を行うことができる」

・ be capable of doing 「…することができる」

▷①able と②possible は to do を後続させるため不可。

▷④practical 「経験に富んだ、実用的な」は of doing を後続させる用法はないため不可。

(5) 11 ① 「ショートヘアはあなたに本当にお似合いだと思います」

・ become O 「(服装などが) O に似合う、ふさわしい」

[例] It does not become you to grumble.

「ぶつぶつ言うなんてあなたらしくない」

▷③match と④go with は「(物と物が) 調和する、合う」の意味なので不可。

▷②resemble 「似ている」は文意に合わないため不可。

(6) 12 ② 「何人のフランス人が日本に住んでいるのか私は知らない」

・ national は通例複数形で形容詞を伴い「(外国に居住する特定国の) 国民」の意味。

[例] American nationals in France 「フランス居住のアメリカ人」

▷①nation は the nation で集合的に「国民」の意味なので不可。

### III

- (1) 13 ③ 「私の先生の説明は複雑すぎて理解できない」

・通例、疑問文・否定文で take in は「理解する」の意味。too...to 構文は否定文の扱いとなる。

- (2) 14 ④ 「勤勉は最終的には報われると、父は常々私に言っていた」

・pay off 「うまくいく、報われる」

- (3) 15 ① 「私が観るのを楽しみにしていた映画がついに封切られた」

・ at last 「ついに、とうとう」

▷②at hand 「近くに」、③at any cost 「どんな犠牲を払っても」、④at any moment 「いつでも」は文意に合わないため不可。

- (4) 16 ② 「会社を代表して、新しい製品のプレゼンをした」

・ on behalf of... 「…の代わりに、…を代表して」

- (5) 17 ④ 「英単語を暗記することで、毎日の通学を最大限に活用している」

・ make the most of... 「…を最大限に活用する」

- (6) 18 ① 「私は両親の期待に応えるために最善を尽くした」

・ live up to... 「(期待など) に応える」

### IV

- 19 ②

・空所を含む文は「世界中で母親は子供たちに『暖かい服を着なさい、… 風邪をひきますよ』と言っている」という意味。そこで空所に「そうでなければ」の意味の接続詞 or を入れると文脈に合う。

- 20 ③

・空所を含む文は「しかし、天候との…がある」という意味。続く文では「実際、冬の方が風邪をひきやすい」と述べられているため、空所に「関連性」の意味の connection を入れると文脈に合う。

- 21 ④

・コンマの直後に空所があり、その後ろにはVが続く。そこで、空所に関係代名詞 which を入れると直前の節と構造的につながる。この非制限用法の which は that windows are closed を先行詞とする主格の関係代名詞。空所を含む文は「1つの理由は窓を閉めることだ。そのことによって、人から人へ風邪ウィルスが広がりやすくなっている」という意味になる。

- 22 ④

・空所を含む文は「手を洗いなさい…あなたが学校や仕事から帰ってくる」という意味。そこで空所に「…する

ときはいつでも」の意味の接続詞 every time を入れると文脈に合う。

23 ①

・空所を含む段落では「くしゃみやせきを他人や自分の手に向かってするとウィルスを広げてしまう」と述べられている。そして空所の直後では「ティッシュにくしゃみやせきをして、それを捨てなさい」とあるため「その代わりに、そうではなく」の意味の副詞 Instead を入れると文脈に合う。

V

24 ②

・「SF 小説の中で反映されるのは、それが書かれた時代の科学の考えであると第 1 段落は示唆している」という意味。

・第 1 段落 2 文目に、「SF のテレビ番組や映画製作者だけでなく、SF 作家も最新の科学の概念を学び、未来の宇宙旅行や宇宙船や宇宙ステーションがどのようなものであるか描写するのに役立てるために、その知識を利用し応用する」とある。

25 ④

・「ヴェルヌの予想の正しさを示しているのは、彼の宇宙船が実際に月へ行ったものとほぼ同じ大きさだという言葉及である」という意味。

・第 3 段落 2 文目に、「彼の宇宙船は初めて月へ行ったものとほぼ同じ大きさである」とある。

26 ①

・「20 世紀初頭の SF 小説の中の宇宙旅行は、作家たちが作品の中に科学的研究の最新の結果を取り入れていたため、ますます現実的になっていった」という意味。

・第 4 段落 2 文目に、「それら（20 世紀前半の）宇宙旅行の描写はヴェルヌの宇宙旅行よりも現実離れしていなく、その時代の宇宙研究に基づいたものだった」とある。

27 ④

・「20 世紀のテレビの SF 番組において、現在は一般的に受け入れられている科学の法則が無視された」という意味。

・第 6 段落で、テレビ番組シリーズ「スタートレック」で宇宙船が光より速く移動していたが、これは現代の物理学の法則ではありえないと述べられている。

28 ②

・「SF と現実の科学が常にお互いどのように影響を及ぼしていたか」という意味。

▷①「科学対 SF 作家」、③「SF で示された考えの現実の科学に対する影響」、④「SF 作家の輝ける未来」は趣旨に合わないため不可。

VI

29 ②

- ・「マキシンのフェルトンは、蝶に関する大規模な調査を行う科学者である」という意味。
- ・マキシンの2番目と3番目の発言で、季節に合わせて鳥のように移動する蝶の研究をし、羽に番号を付けることで移動のパターンを研究しているとある。

30 ③

- ・「オオカバマダラの特徴の1つは、鳥と同じように定期的に遠くまで移動すること」という意味。
- ・マキシンの3番目の発言で、オオカバマダラは季節に合わせて鳥のように北から南へ移動するとある。

31 ④

- ・「オオカバマダラを危機にさらしている要因は、それが主食としている植物の不足である」という意味。
- ・マキシンの5番目の発言で、「多くの場所で、とうもろこしや小麦のような作物が、オオカバマダラが食べるのに必要な milkweed plant を（植生している場所から）追い出している」とある。

32 ①

- ・「オオカバマダラを取り巻く環境に関して良い兆候は、オオカバマダラを保護するのを目的とした組織が設立されていることである」という意味。
- ・マキシンの6番目の発言で、「オオカバマダラを守るために、多くの新しい保護組織や保護地域が設立された」とある。

33 ③

- ・「保護の対策が足りなければ、オオカバマダラの個体数がさらに減少してしまうかもしれない」という意味。

VII

34 ④ [I will have my watch repaired before going on my trip.]

- ・ have O *done* 「Oを…してもらう」

35 ① [You had better not eat too many sweets.]

- ・ had better not *do* 「…しない方がいい」

36 ④ [I had no choice but to help my sister with her homework.]

- ・ have no choice but to *do* 「…せざるを得ない」

37 ⑦ [All visitors are asked to refrain from using electronic devices in this facility.]

- ・ refrain from *doing* 「…するのを控える」

38 ① [She doesn't know what it is like to live in the countryside.]

・ what it is like to *do* 「…がどのようなものか」

39 ① [The older you get, the more attractive an actor you will become]

・ the 比較級 ..., the 比較級 ~ 「…すればするほど、ますます~」

## VIII

40 ② [claim helps them stay fit]

・ [ ]を含む文は「ピラティスは、多くの映画スターや著名人が健康を保ちスリムでいるのに役立つと言っている人気のエクササイズである」という意味。

・ that (s)many movie stars and celebrities (v)claim (v')helps (o')them (c')stay… という構造になっており、helps に対する S が関係代名詞 that の先行詞 a popular form of exercise である。これはいわゆる連鎖関係詞の形。

・ fit は「健康な」の意味の形容詞で、stay fit は「健康なままでのいる」の意味。

41 ③ [devoted his whole life to improving his physical strength]

・ [ ]を含む文は「ジョセフ・ピラティスは体が弱く病気がちな子どもだったので、人生のすべてを身体の強度を高めることに捧げた」という意味。

・ devote A to B 「A を B に捧げる、専念する」

42 ④ [people overcome these problems and improve]

・ [ ]を含む文は「彼は、人々がこれらの問題を克服し、身体と心の健康を改善するのを助けるために一連のエクササイズ・トレーニングテクニックを開発した」という意味。

・ help O *do* 「O が…するのを助ける」

43 ③ [that would later become known as]

・ [ ]を含む文は「彼は後にピラティスとして知られることになるエクササイズの開発を始めた」という意味。

44 ⑤ [that it can actually lead to]

・ [ ]を含む文は「ピラティスは背骨に圧力をかけすぎて、骨の弱化につながり、さらに背骨をまるめてしまうという人もいた」という意味。

・ lead to... 「…という結果になる」

・ that it can... は that Pilates puts... と and で並列され、say の目的語になっている。

45 ③ [to stop the continuing popularity]

・ [ ]を含む文は「このような批判でさえ、ピラティスの継続的な人気を止めるほどではない」という意味。

お問い合わせは ☎ 0120-302-872

<https://keishu-kai.jp/>